

エコ×エネ体験ツアー水力編@奥只見小学生親子ツアーレポート

J-POWER 広報室の あさちーです！

8月に実施した、エコ×エネ体験ツアー水力編@奥只見小学生親子ツアーの様子につきましてご報告いたします！

B行程も皆さんに楽しんでもらえるかな？どきどき！

★B 日 程★

日 程：平成28年8月10日（水）～11日（木）

参加者数：35人； 15組（30人）のご家族とオブザーバーの方2人、取材の方3人

B行程は、2016年から新しく制定された「山の日」に当たりました。お仕事がちょうど夏休みという親御さんもいたのではないのでしょうか？そんな中、このエコ×エネツアー奥只見編に来ていただき、感謝です！

B行程も、「リーダー」として、若手社員の「かとしょー」と「ふっか」が参加してくれました。二人とも普段は埼玉県川越市にあるJ-POWERの支店で働いています。

浦佐駅でみなさんをお迎え！時間になると続々と参加者が到着します。



○旅の始まりは浦佐駅！ドキドキしながらバスに乗り込みます。

キャップの挨拶を終えると、バスは銀山平へ向けて出発！バスの窓からコシヒカリの田んぼを見ながら、ますやんが「奥只見のおすすめは食事」と教えてくれました。これにはスタッフもみな同意！

車中では、ますやん進行でアンケートやちょっとしたゲームをやることで、皆の緊張もほぐれていきます。



○後だしじゃんけん。じゃんけん、ぽん、ぽん！

なみなみ進行の伝説の奥只見クイズでは、J-POWERの電気のこと、奥只見のこと、Jパワーのこと、ちょっとだけ詳しくなったところで、バスは銀山平に到着しました。お待ちかねのお昼の時間です！



○班のメンバーと顔をあわせながらのお昼ご飯。
窓からは奥只見湖が見えます。



○お昼は「開高飯」。ほろ苦いフキ味噌も入っています。

お昼ご飯を終えたら、艇庫（ていこ）に集合！これから遊覧船で奥只見湖を横断します。船に乗る前に、「奥只見湖は手のひらの形に似ています」と、ますやんからの説明。薬指の位置から手首の位置まで、これから船に乗って移動します。船の旅、なんとなくイメージがわきました。



○なみなみがビンゴの進め方教えてください。



○ビンゴは親子で相談して決めます。



○出発前に自己紹介！

奥只見観光のともやんが貸切にしてくれた(!)遊覧船に乗ってダムへ出発します。



○デッキに出ると風が涼しいね。



○階段をのぼって上陸します。湖の水面の高さによって、階段を上る数が変わるのです。



○ドクターのミニ科学教室。水が虹色になっているのは何だ？油じゃないよ。

ダムの上では奥只見発電所PR館の佐藤館長がお出迎え。見学出発の前に、服装や体調に問題が無いが、親子で向かい合ってチェックを行います。「ヘルメット、あご紐よいか？」「服装よいか？」「顔色よいか？」
当たり前のことかもしれませんが、これは発電所の現場では実際に行っているチェック方法です。安全第一！



準備はOKかな？さあ、いよいよダム内部に潜入！！

ダムの上を歩いた後、エレベーターに乗って下ると暗い通路に出ます。ドキドキ。通路を越えたあとは、明るい発電機室に到着。



○キャップからダムの全体像の説明を聞きます。



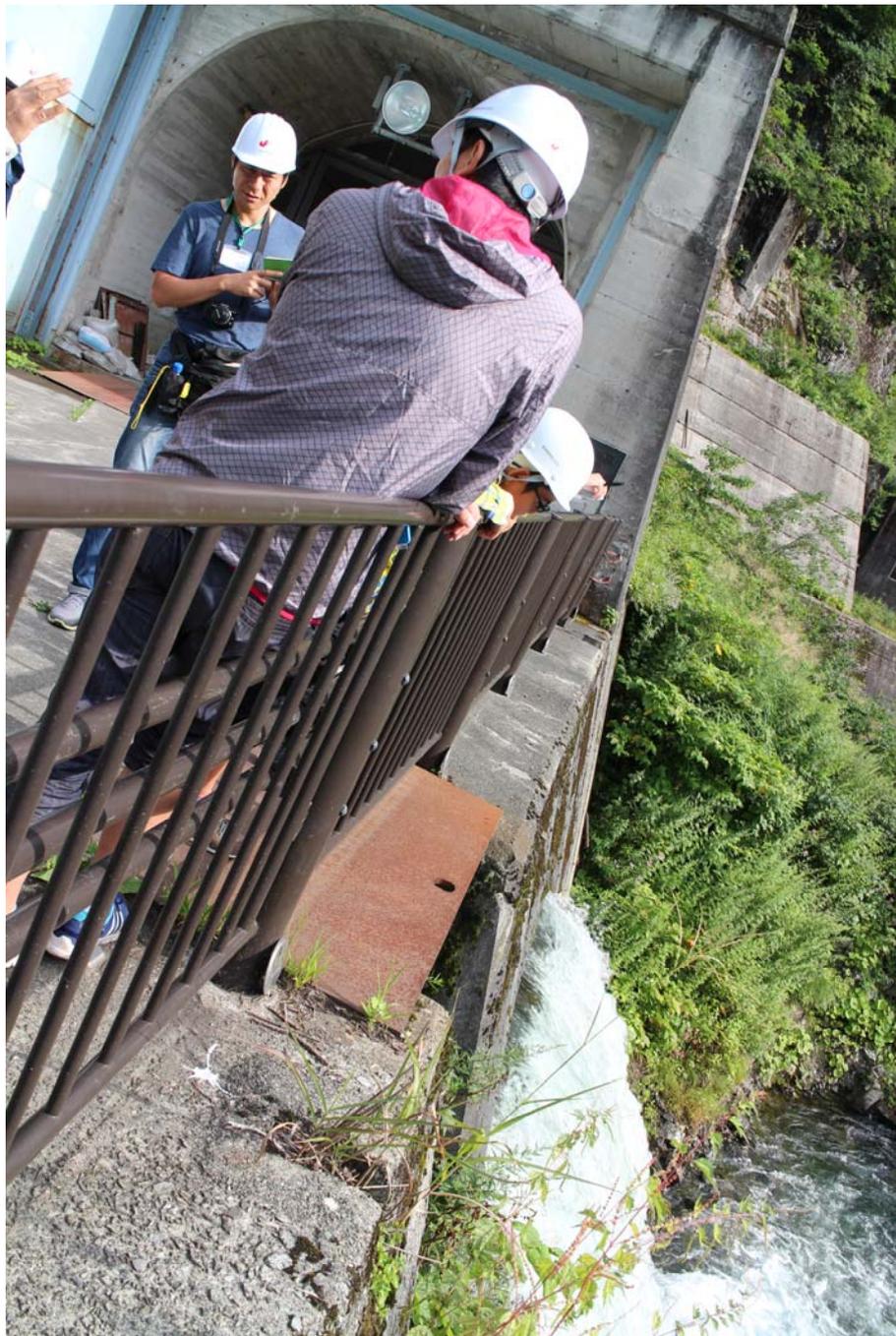
○この大きな機械が「発電機」。体をつけてみると・・・「ゆれてる!」「音がする!」



○ペットボトルを使って水力発電の仕組みを学びます。小さな水車が回ると、電球が光った!



○発電機と水車をつなぐ太い軸も見学します。高速回転しているね!



○「維持流量」というちょっと難しいお話も聞きました。
ダム周りの魚や森を守るための取り組みも学びます。

その後PR館では、奥只見ダム発電所建設時のDVDを見ます。冬はたくさんの雪に覆われる奥只見で、ダムを完成させた昔の人の苦労も、映像を通じて知ることができました。PR館では自転車発電競争をしたり、双眼鏡で湖を眺めたり…時間まで楽しく学びました。



○ダムをバックに記念撮影！みんないい笑顔だね！

発電所見学を終えると、「緑の学園」にチェックイン。夕食の時間です。

ごはんを食べるのに集中しすぎて、写真をとるのを忘れてしまいました・・・(涙) 豚肉、煮物の車麩も、山菜も、サラダの野菜にも、新潟県産の食材が！料理長さんが1品ずつ紹介してくれました。

夕食後はお待ちかねのナイトウォークへ出発です！ネオンも電燈もなければ、19時でもこんなに暗いんだ・・・と改めて感じます。おののとなみなみが草が眠っている様子を見せてくれたり、動物の歩き方を真似してみたり。

宿に帰ってきたら、交流会の時間です。グッズで遊んだり、お父さんお母さん同士で交流したり。かるたはやっぱ大フィーバー！若手リーダーも、お子さんたちのパワーには勝てません(笑)

1日目もたくさん歩きましたね。2日目も朝から散歩があるから、明日に備えてゆっくり眠りましょう～おやすみなさい☆ミ

2日目は朝散歩！朝日が山から少しだけ顔を出した状態でスタートします。帰ってくるまで、太陽はどれくらいぼっているかな？



○爽やかな朝が来た！



○体操をしてから出発！



○耳をすませてみよう。



○草笛に挑戦！笛よりもラッパの音に近いかな？



○山ブドウ発見！色づくのを森の動物たちが待っているんだね。



○ちょっとだけ味見。



○エコパークの池の前で やっさん が説明をします。



○葉っぱのブローチで
コーディネートばっちり！

朝食でエネルギー補給を済ませた後は、銀山平のブナの森へ出発！
森の入り口ではまず、劇団・尾瀬三郎の時間です。尾瀬三郎って誰？詳しくはツアーで！奥只見に伝わる歴史のことまで学べちゃいます。



○こちらの大きな石像の男の人が尾瀬三郎です。



○いっきー・なみなみ VS 尾瀬三郎 対決の図。
負けるな！

次は、広場で見つけた葉っぱを使ったじゃんけんをします。1人1人、3枚を選び抜いて戦います。



○相手の葉っぱと比べてみよう。



○大人だって真剣勝負



○合言葉は、「はっ・ぱっ・ぱ」！



○いただいた葉っぱは、最後は風に乗せて森に返します

色や形、肌触り、におい・・・一つとして同じ葉っぱはありません。緑だらけと思っていた周りの景色も、ちょっと違ってみえてくるかもしれません。

日差しが強くなってきたの水分補給をしっかりと済ませ、ブナの森へ入っていきます。
森に入ると違いは明らか。暑さは和らぎ、すずしく感じます。なんでだろう！



○すべすべのブナの幹は触るとひんやり。



○ブナの実を探してみよう！全部からっぽだ～



○森の案内はキープ協会のメンバーにお任せ！この木なんの木？



○目をつぶって森を進むと、木漏れ日や土の感触がより鮮やかに。

このあとは「ブナの森とゆっくりする時間」です。森の中でゆっくりするってどういうこと？



○こういうこと！！



○ブナの根本が優しく皆を受け止めてくれます。



○何か聞こえるかな？

このあとはドクターのまとめのワークショップです！今回は青空実験教室でお送りします。



○ドクター と やっさん 登場です。博士っほいね！



○せーので水を流すと・・・森とグラウンドの土の比較実験



○集めた水で水力発電！

2日間で見てきた電気と森のつながりを、見事に再現することが出来ました。



○おまけの1枚。謎のダンス～♪

最後はブナの森への手紙の時間です。ブナの木のカードに、2日間で感じたことや気づいたことを書いていきます。



○皆が真剣に書くのを見てると、スタッフ一同感激です。



○1人ずつ発表しました。

さあ、2日間のツアーもこれにて終了です。名残惜しいですが、奥只見に別れをつけて浦佐駅に戻りました。楽しかったと言ってもらえて、本当によかったです。

これにて2016年「エコ×エネ体験ツアー 水力編 奥只見親子ツアー」が無事終了となりました。たくさんの笑顔が見ることができて、来年もがんばろう！とスタッフ一同強く思うことが出来ました。来年も、たくさんの参加をお待ちしています！